

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2021 年 9 月 22 日作成 第 1.0 版

<b>研究課題名</b>	初診時血圧と妊娠高血圧腎症発症の関連について検討する後ろ向き観察研究
<b>研究の対象</b>	2006 年 1 月 1 日から 2018 年 4 月 30 日の間に、横浜市立大学附属市民総合医療センターで出産された患者さんのうち、当院への初診が妊娠 22 週未満だった方を対象とします。ただし、多胎（双子や三つ子、それ以上）の患者さんは対象に含まれません。
<b>研究の目的</b>	妊娠高血圧腎症は、発症の予測が難しい病気ですが、妊娠初期の血圧が高めの場合にリスクが高いことがわかっています。ただし、国内の報告が少なく、明らかにしておく必要があります。初診の時の血圧と妊娠高血圧腎症発症の関連を調べ、今後の医療に役立てることを目的としています。
<b>研究の方法</b>	診療録から情報を収集して、初診時の血圧と妊娠高血圧腎症を発症したかどうか？また、妊娠・出産に関連した合併症について検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
<b>研究期間</b>	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日
<b>研究に用いる 試料・情報の項目</b>	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 1) 母体情報：年齢、身長、体重、既往歴、家族歴、合併症、血圧、尿検査（蛋白定性、蛋白定量） 2) 妊娠関連情報：分娩予定日、胎児数、妊娠中の合併症、分娩時妊娠週数、分娩方法、分娩時出血量、妊娠分娩転帰 3) 新生児関連情報：出生体重、在胎週数、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、新生児の合併症、NICU 入院、新生児転帰
<b>試料・情報の授受</b>	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。
<b>個人情報の管理</b>	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありません。
<b>試料・情報の管理について責任を有する者</b>	研究責任者：総合周産期母子医療センター 進藤亮輔

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>利益相反</b>	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。本研究は、大学の基礎研究費を用いて行います。本研究で開示すべき利益相反はありません。
<b>研究組織 （利用する者の範囲）</b>	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター （研究責任者）進藤 亮輔
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター （研究責任者）進藤 亮輔</p> <p>電話番号：045 - 261-5656（代表）      FAX：045 - 241 - 5550</p>	